

宇都宮市ヤングケアラー調査報告書

調査の概要

1 調査の目的

市内の小学生、中学生、高校世代の方にヤングケアラーに関する状況を把握するため、アンケート調査を実施しました。

2 調査の設計

項目	内容
調査期間	令和7年9月25日(木)～10月22日(水) (11月5日まで延長)

対象者	抽出方法	調査方法
市立小学校	・市立小学校へ通う児童、4～6年生 全員	小学校を通して配布 二次元コードによるWEB回答
市立中学校	・市立中学校へ通う生徒全員	中学校を通して配布 二次元コードによるWEB回答
私立等小・中学校 及び高校世代	・私立等の小・中学校へ通う児童・生徒 ・高校世代の年齢の方全員	郵送配布 二次元コードによるWEB回答

3 年代別の有効回収数

年代別 ^{※1}	年代別配布数	有効回収数 ^{※2}	有効回収率
小学校	13,681	12,051	88.1%
中学校	13,936	11,172	80.2%
高校世代	14,413	2,887	20.0%
合 計	42,030	26,110	62.1%

※1 学校、学年の回答をもとに年代ごとに集計

※2 同一人物による重複しての回答と考えられるものは削除

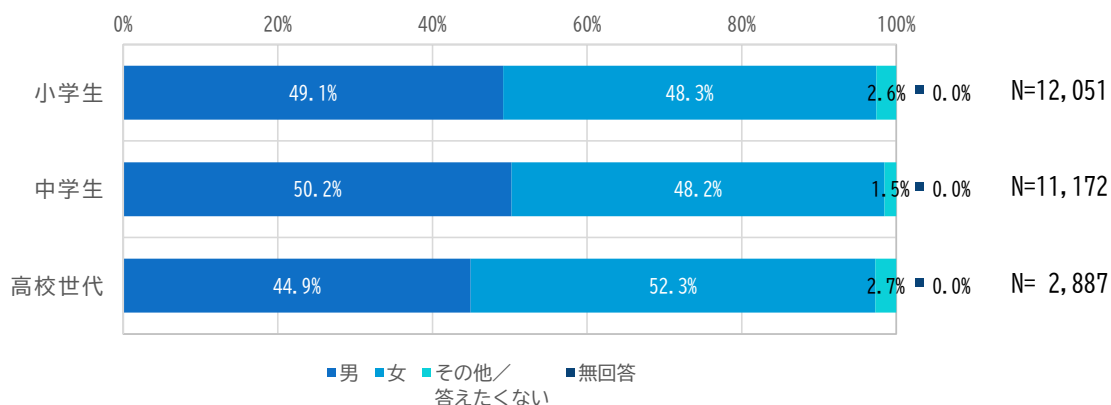
1 あなたのことについて

回答者の性別【単数回答】

小学生「男」が49.1%、「女」が48.3%

中学生「男」が50.2%、「女」が48.2%

高校世代「男」が44.9%、「女」が52.3%

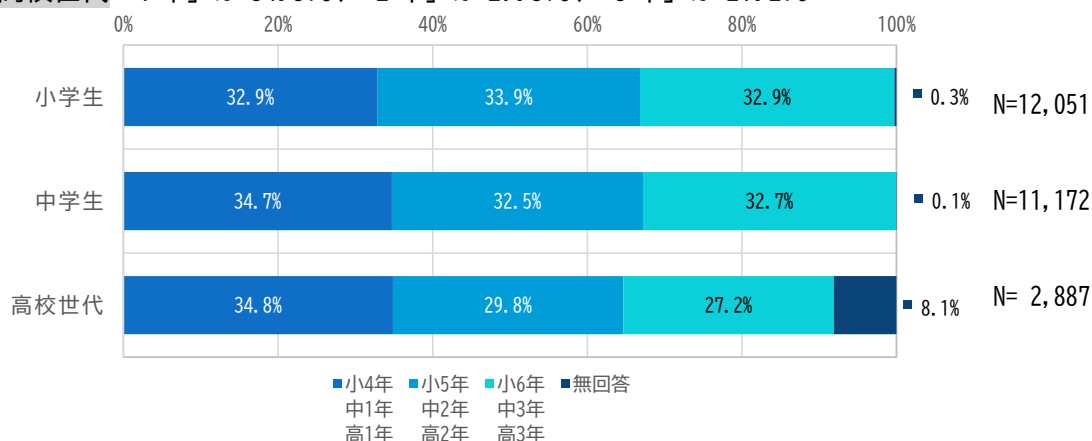


回答者の学年【単数回答】

小学生「4年」が32.9%、「5年」が33.9%、「6年」が32.9%

中学生「1年」が34.7%、「2年」が32.5%、「3年」が32.7%

高校世代「1年」が34.8%、「2年」が29.8%、「3年」が27.2%



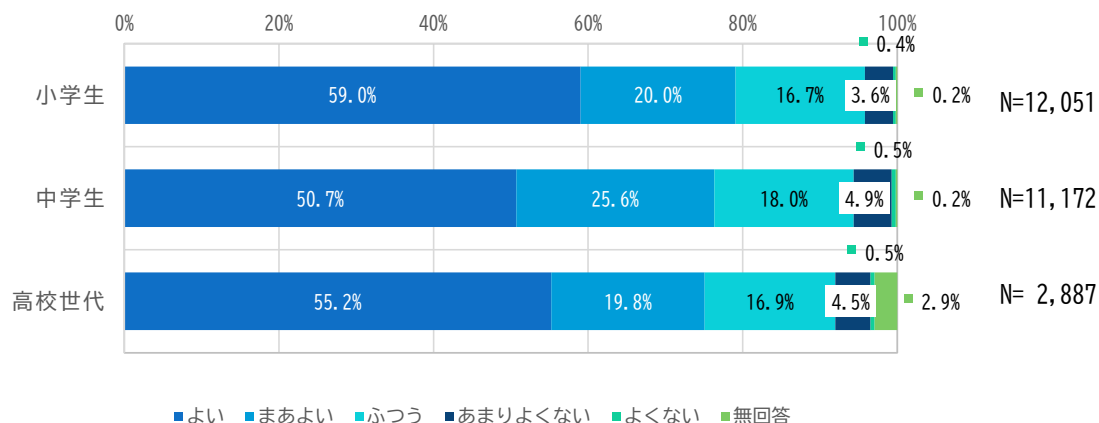
体調（よく眠れているか、食欲があるかなど）について【単数回答】

※「よい」「まあよい」を合わせた『よい』、「よくない」「あまりよくない」を合わせた『よくない』

小学生『よい』79.0%、『よくない』4.0%

中学生『よい』76.3%、『よくない』5.4%

高校世代『よい』75.0%、『よくない』5.0%



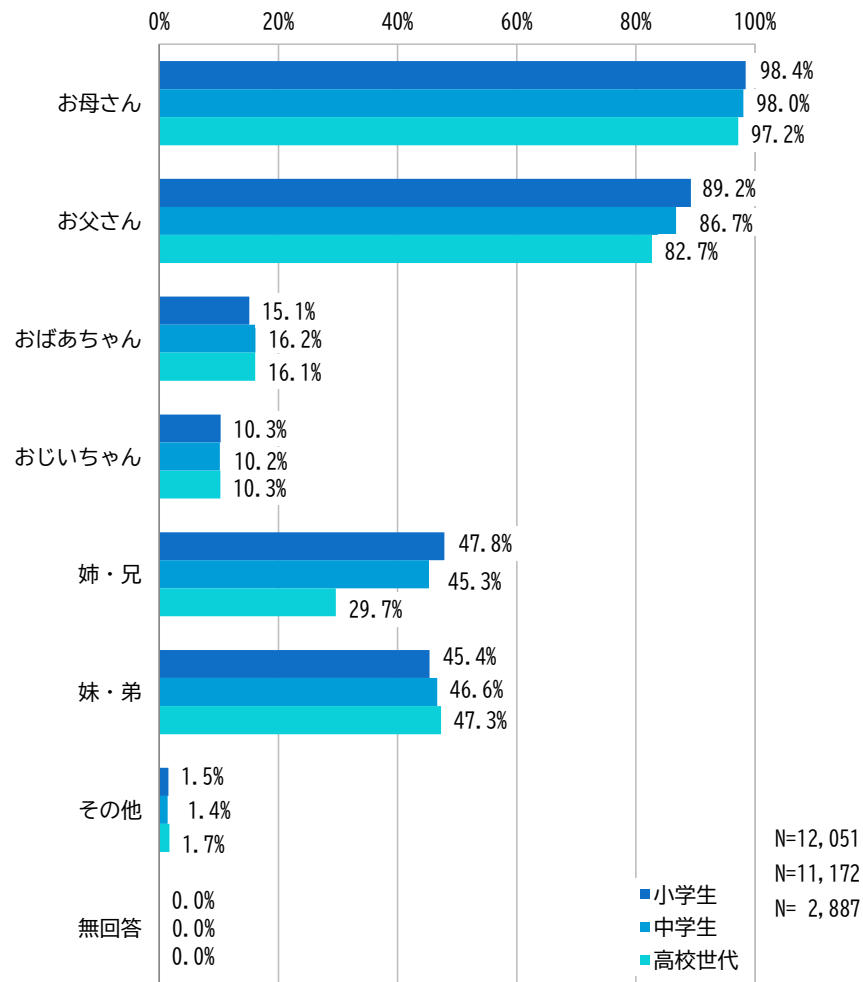
2 家族について

同居の家族【複数回答】

小学生「お母さん」が 98.4%、「お父さん」が 89.2%、「姉・兄」が 47.8%、「妹・弟」が 45.4%

中学生「お母さん」が 98.0%、「お父さん」が 86.7%、「姉・兄」が 45.3%、「妹・弟」が 46.6%

高校世代「お母さん」が 97.2%、「お父さん」が 82.7%、「姉・兄」が 29.7%、「妹・弟」が 47.3%



「その他の回答」は、
おばさん、おじさん、ひいおじいさん、ひいおばあさん、いとこ など

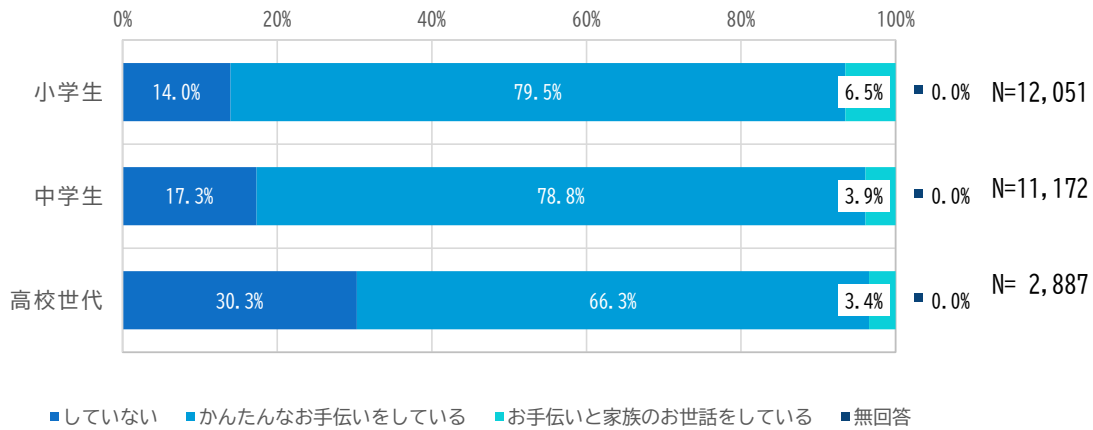
3 お手伝いやお世話について

家のお手伝い、だれかのお世話について【単数回答】

小学生「かんたんなお手伝いをしている」が79.5%、「お手伝いと家族のお世話をしている」が6.5%

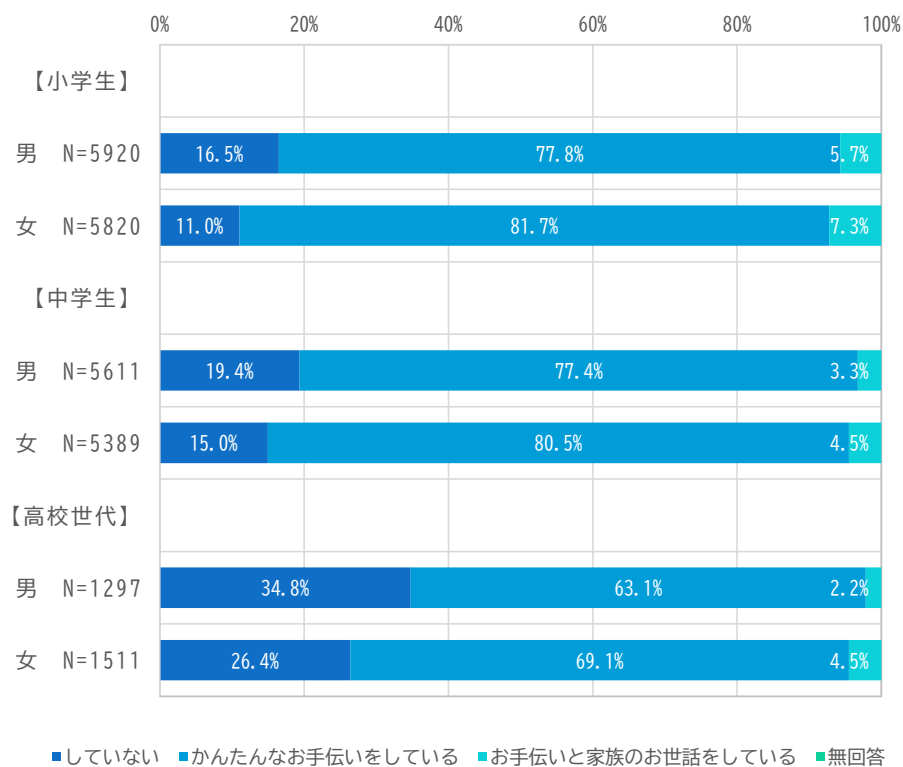
中学生「かんたんなお手伝いをしている」が78.8%、「お手伝いと家族のお世話をしている」が3.9%

高校世代「かんたんなお手伝いをしている」が66.3%、「お手伝いと家族のお世話をしている」が3.4%



男女別のお手伝いやお世話について【クロス集計】

男女別でみると、どの年代でも「かんたんなお手伝いをしている」が、男性よりも女性の方が多い
「お手伝いと家族のお世話をしている」も男性よりも女性の方がやや多い

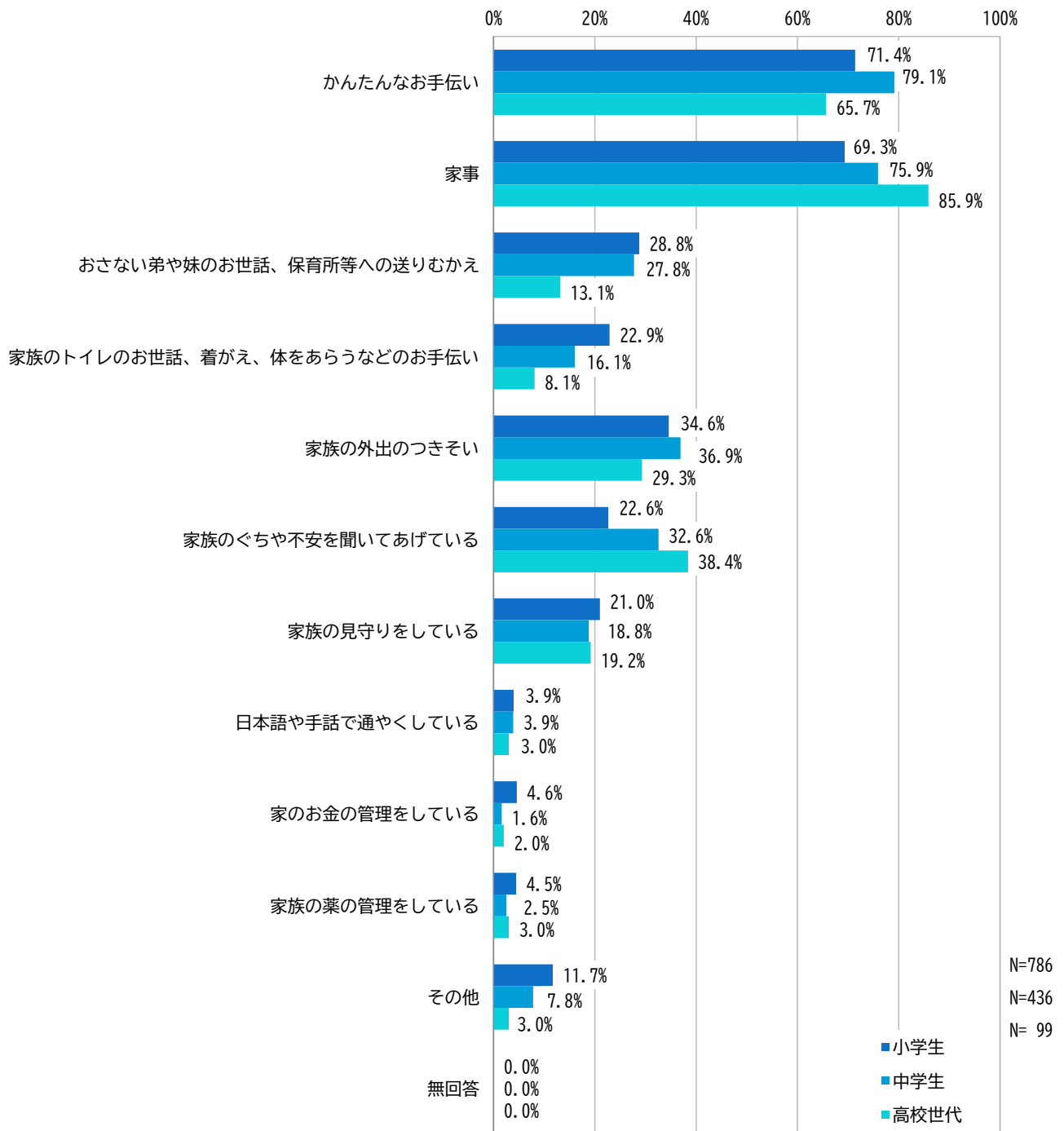


お手伝いやお世話の内容について【複数回答】

小学生「かんたんなお手伝い」が 71.4%、「家事」が 69.3%「家族の外出のつきそい」が 34.6%

中学生「かんたんなお手伝い」が 79.1%、「家事」が 75.9%、「家族の外出のつきそい」が 36.9%

高校世代「家事」が 85.9%、「かんたんなお手伝い」が 65.7%、「家族のぐちや不安を聞いてあげる」が 38.4%



「その他の回答」は、ペットのお世話、お風呂掃除 など

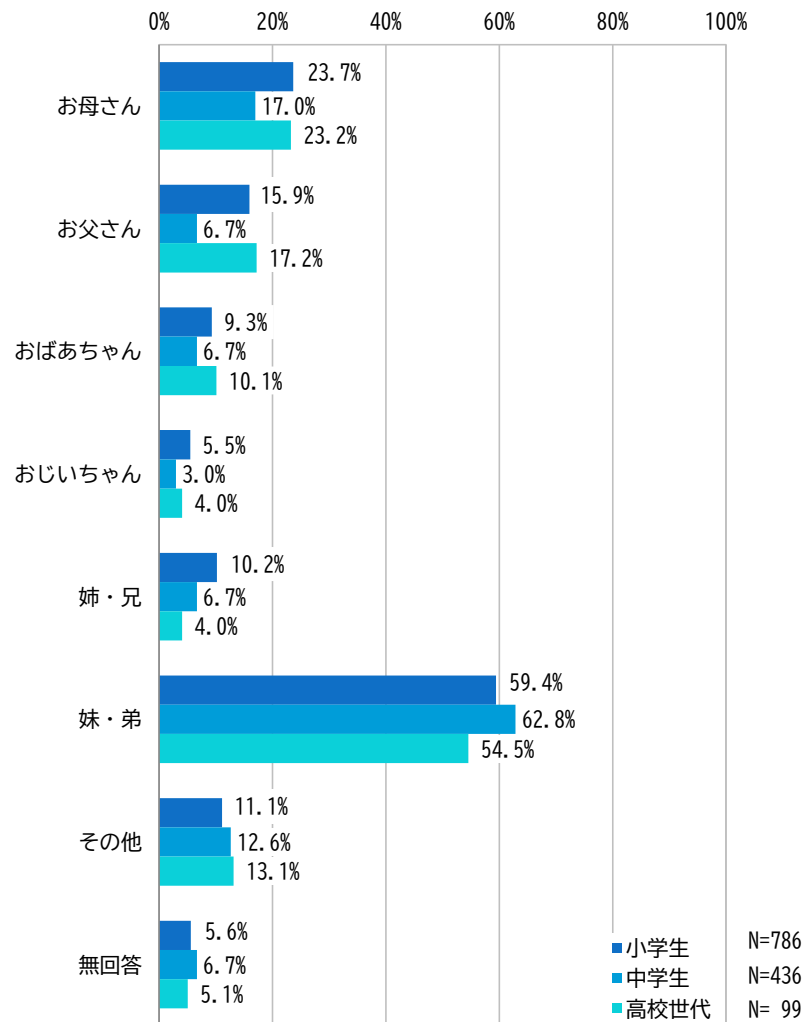
4 お世話について

お世話の相手について【複数回答】

小学生「妹・弟」が 59.4%、「お母さん」が 23.7%

中学生「妹・弟」が 62.8%、「お母さん」が 17.0%

高校世代「妹・弟」が 54.5%、「お母さん」が 23.2%



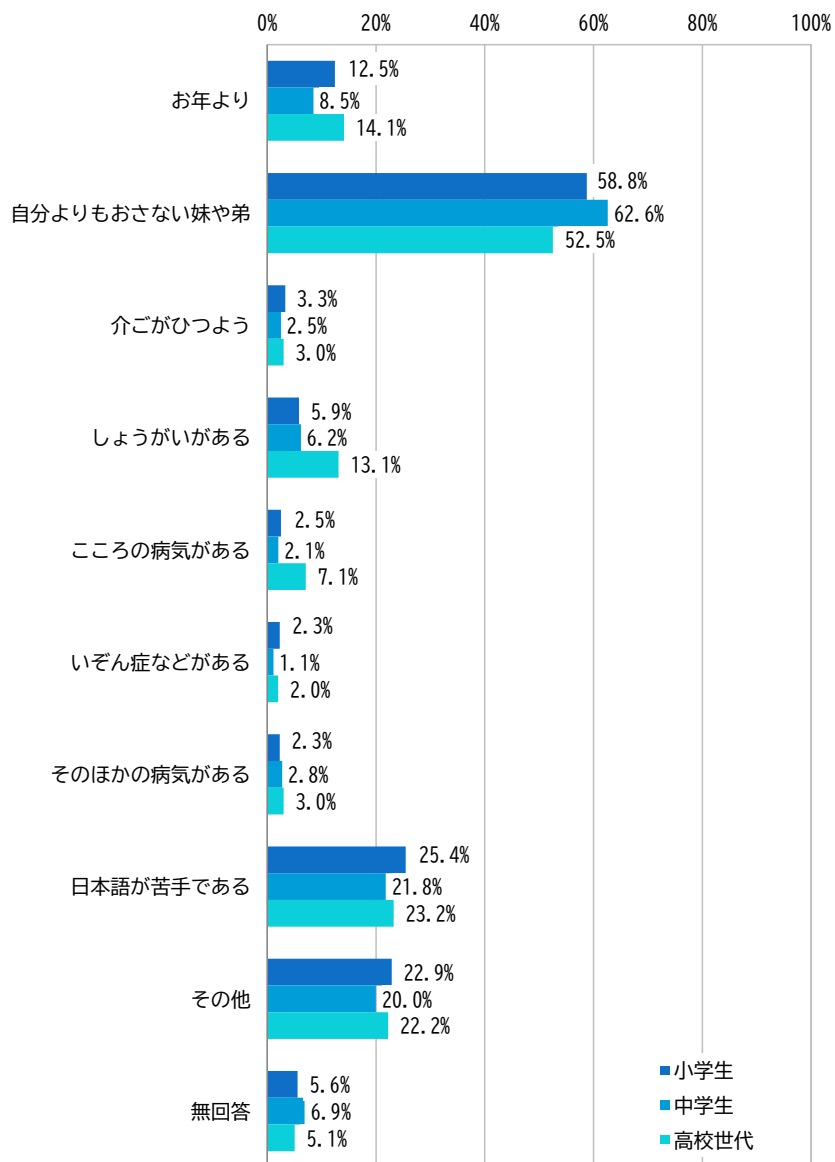
「その他の回答」は、いとこ、ひいおばあちゃん、家族 など

お世話している家族の状況について【複数回答】

小学生 「自分よりもおさない妹・弟」が 58.8%、「日本語が苦手」が 25.4%

中学生 「自分よりもおさない妹・弟」が 62.6%、「日本語が苦手」が 21.8%

高校世代 「自分よりもおさない妹・弟」が 52.5%、「日本語が苦手」が 23.2%



「その他の回答」は、ADHD、普通の人、親 など

お世話している理由について【複数回答】

小学生 「自分がお手伝いしたくて積極的にお世話をしている」が 62.7%、

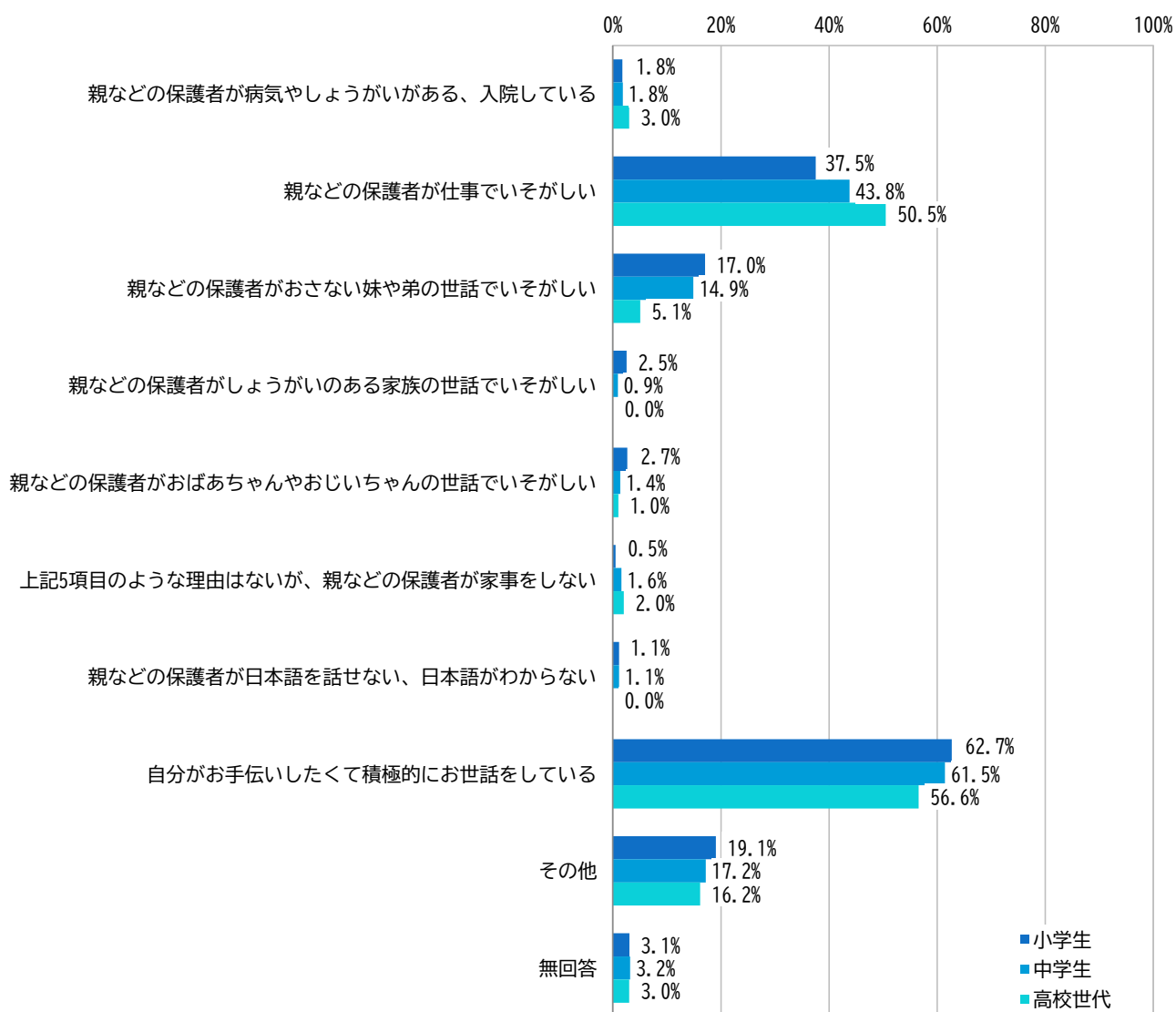
「親などの保護者が仕事でいそがしい」が 37.5%

中学生 「自分がお手伝いしたくて積極的にお世話をしている」が 61.5%、

「親などの保護者が仕事でいそがしい」が 43.8%

高校世代 「自分がお手伝いしたくて積極的にお世話をしている」が 56.6%、

「親などの保護者が仕事でいそがしい」が 50.5%



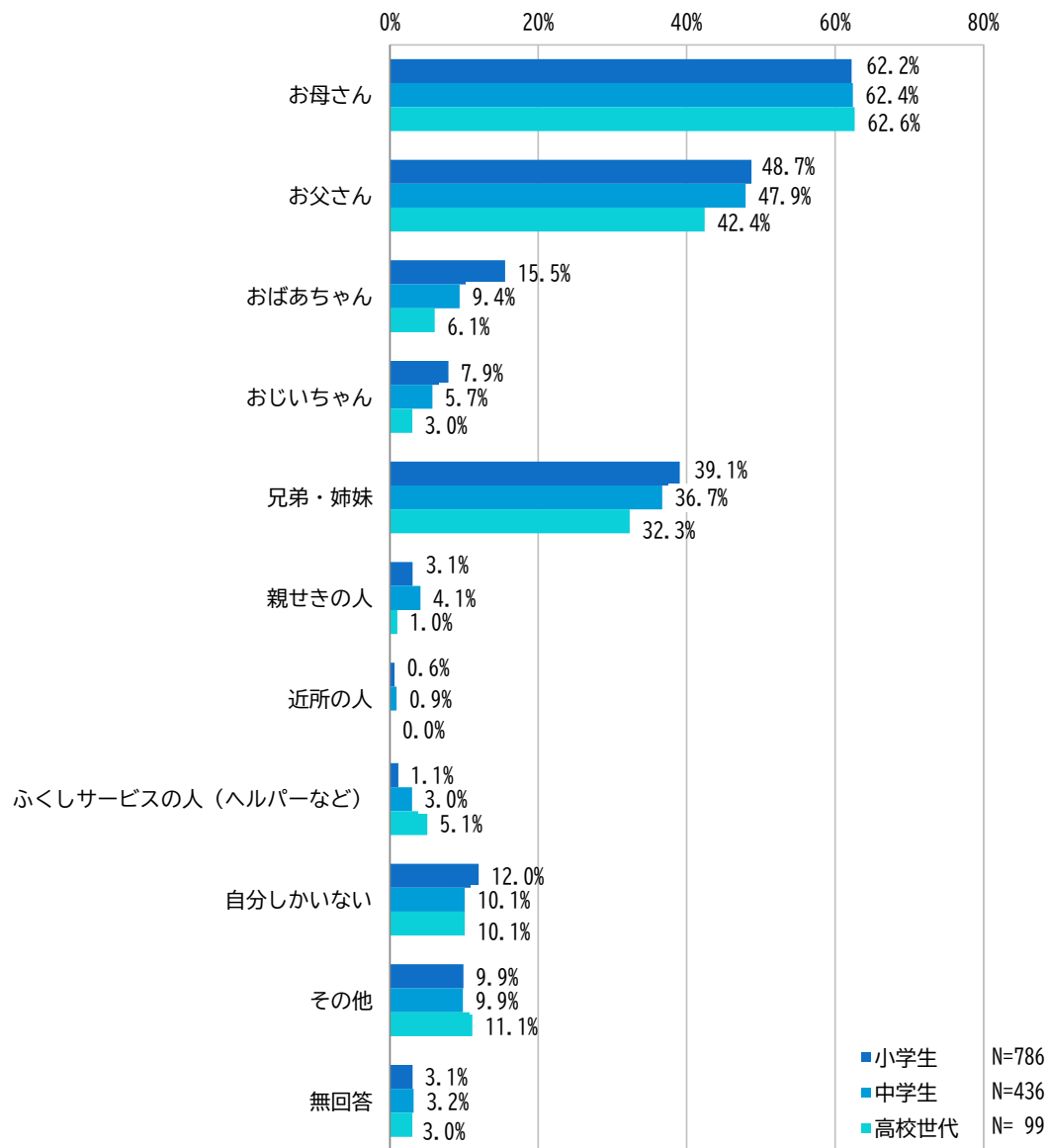
「その他の回答」は、親が家事でいそがしい、親に頼まれる など

一緒にお世話をしている人について【複数回答】

小学生「お母さん」が 62.2%、「お父さん」が 48.7%、「兄弟・姉妹」が 39.1%

中学生「お母さん」が 62.4%、「お父さん」が 47.9%、「兄弟・姉妹」が 36.7%

高校世代「お母さん」が 62.6%、「お父さん」が 42.4%、「兄弟・姉妹」が 32.3%



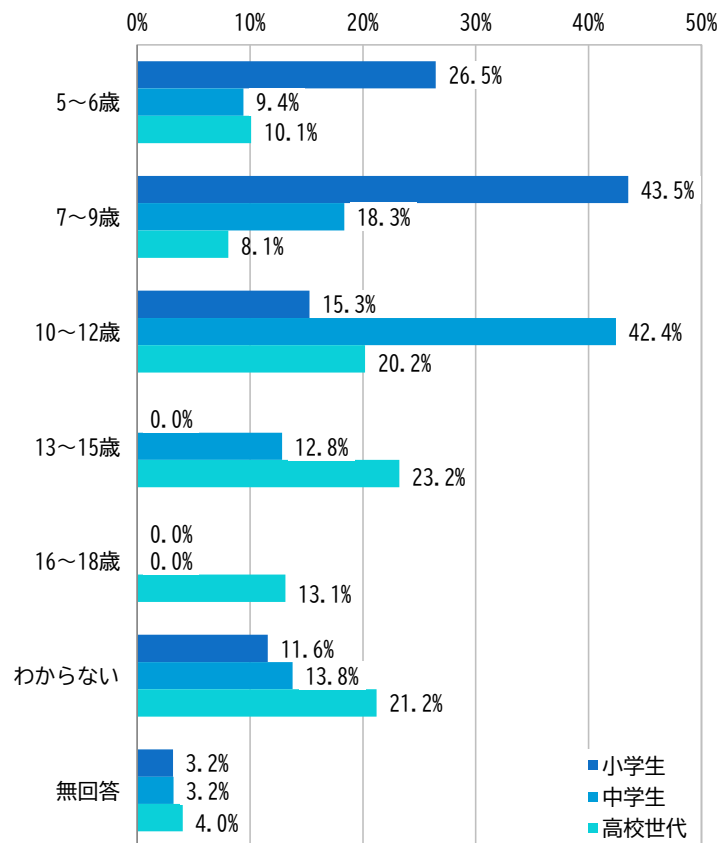
「その他の回答」は、姉、叔母、家族 など

家族のお世話を始めた年齢について【複数回答】

小学生 「7～9 歳」 が 43.5%、「5～6 歳」 が 26.5%

中学生 「10～12 歳」 が 42.4%、「7～9 歳」 が 18.3%

高校世代 「13～15 歳」 が 23.2%、「10～12 歳」 が 20.2%

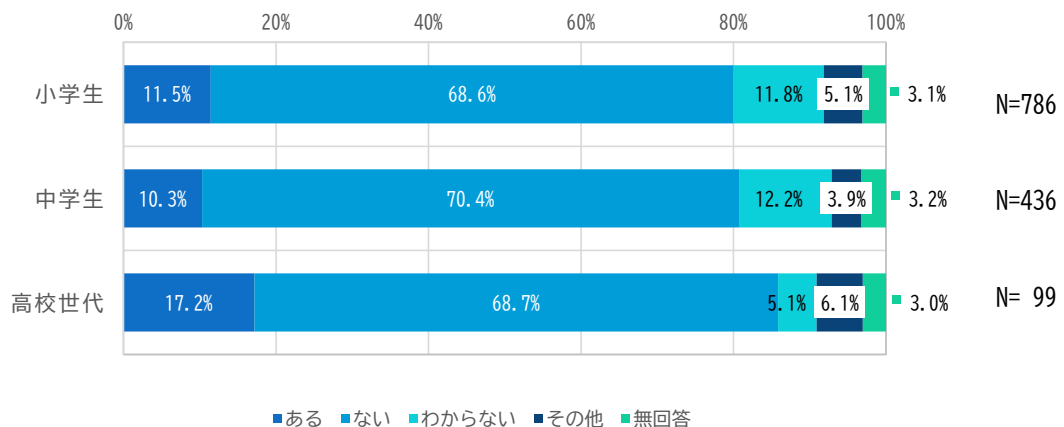


お世話の悩みについて【単数回答】

小学生 「ある」 が 11.5%、「ない」 が 68.6%

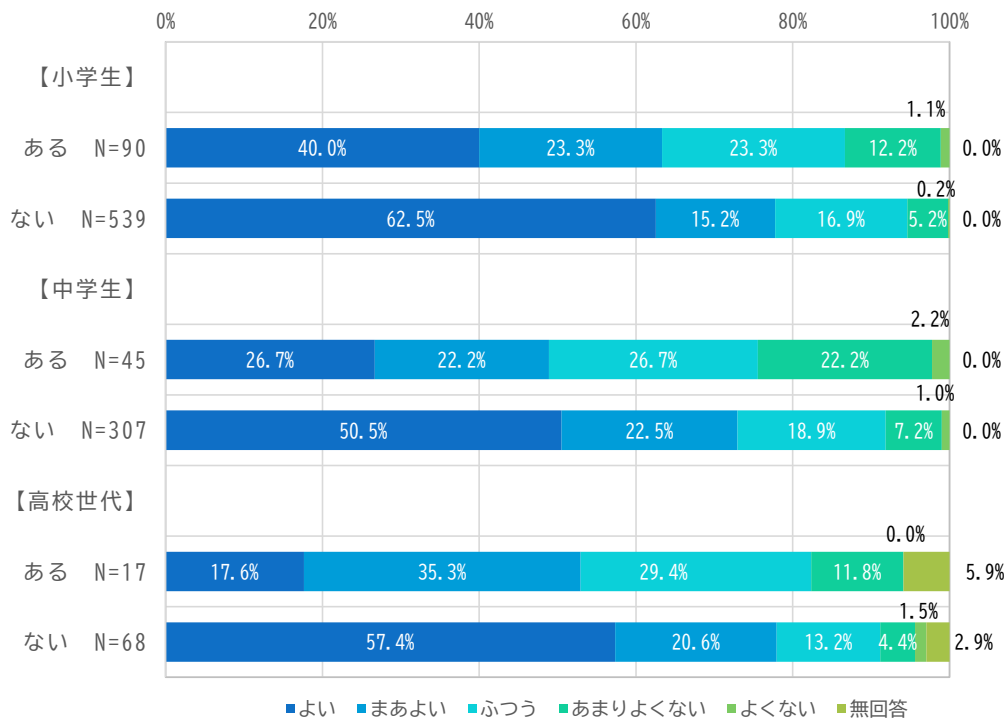
中学生 「ある」 が 10.3%、「ない」 が 70.4%

高校世代 「ある」 が 17.2%、「ない」 が 68.7%



お世話の悩みの有無と体調について【クロス集計】

どの年代でも悩みが「ある」場合、体調が『あまりよくない』、『よくない』の回答が多い。

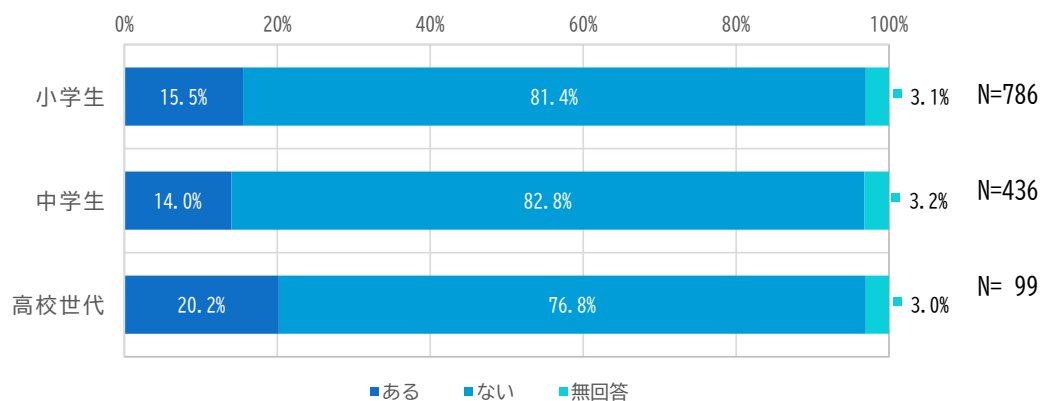


お世話の悩みの相談について【単数回答】

小学生 相談したこと「ある」が15.5%、「ない」が81.4%

中学生 相談したこと「ある」が14.0%、「ない」が82.8%

高校世代 相談したこと「ある」が20.2%、「ない」が76.8%

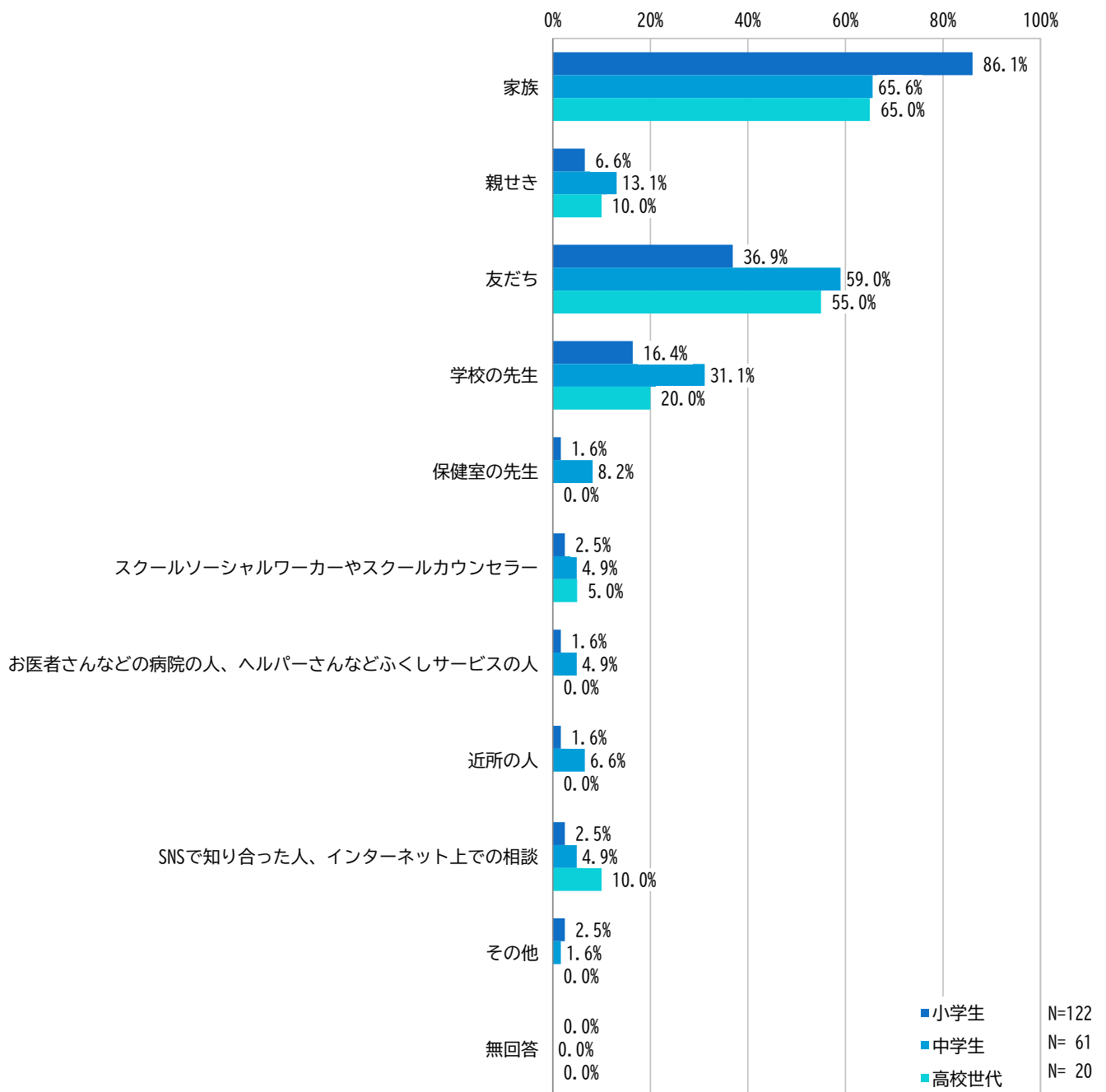


お世話の悩みの相談先について【複数回答】

小学生「家族」が 86.1%、「友だち」が 36.9%

中学生「家族」が 65.6%、「友だち」が 59.0%

高校世代「家族」が 65.0%、「友だち」が 55.0%



「その他の回答」は、妹、学童の先生、施設の方 など

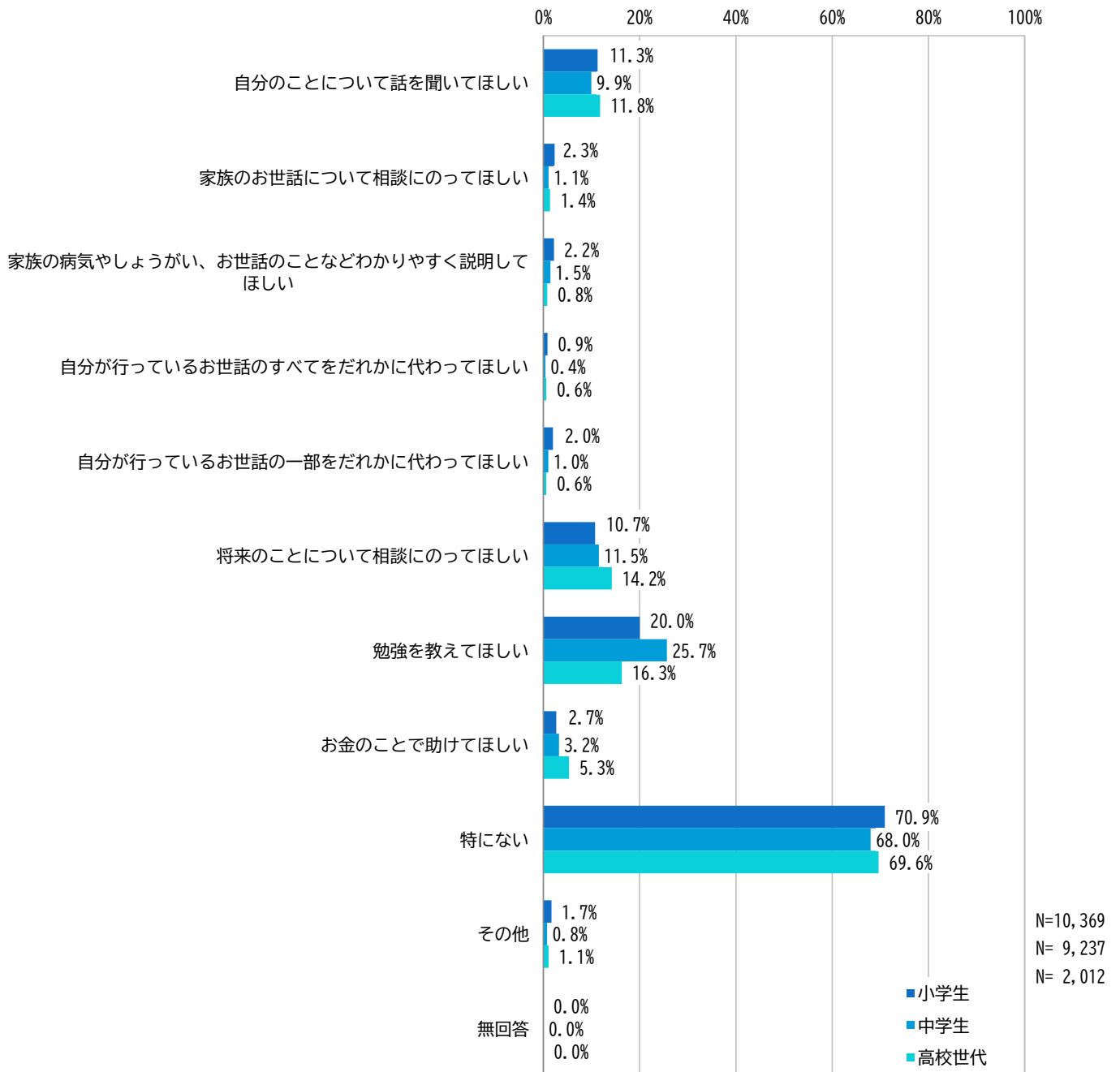
5 まわりの大人にしてもらいたいことについて

まわりの大人にしてもらいたいこと【複数回答】

小学生「勉強を教えてほしい」が 20.0%、「自分のことについて話を聞いてほしい」が 11.3%

中学生「勉強を教えてほしい」が 25.7%、「将来のことについて相談にのってほしい」が 11.5%

高校世代「勉強を教えてほしい」が 16.3%、「将来のことについて相談にのってほしい」が 14.2%



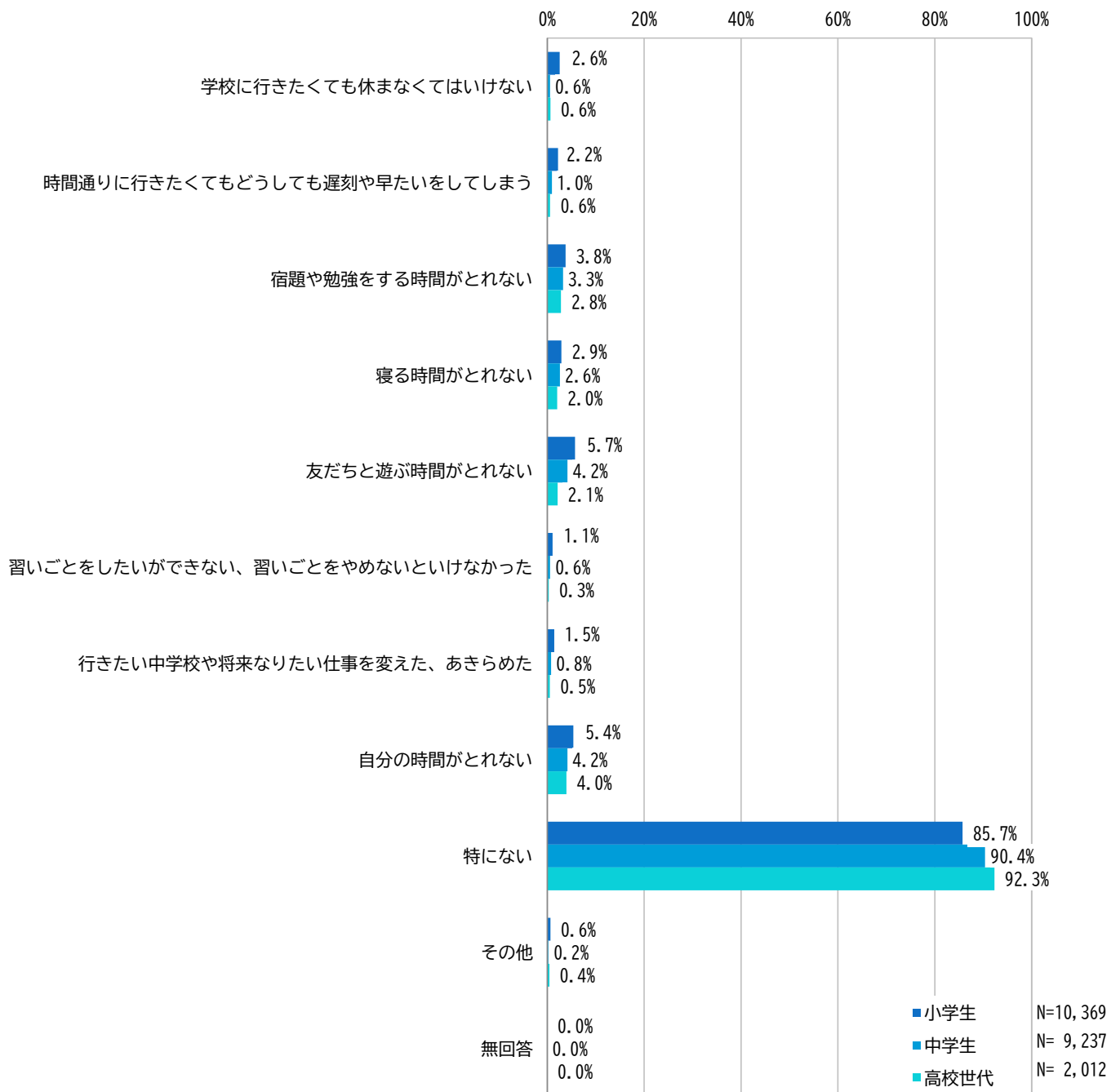
「その他の回答」は、
自分のことをわかってほしい、友達関係で相談にのってほしい など

お手伝いやお世話をする中で経験したこと【複数回答】

小学生「友だちと遊ぶ時間がとれない」が 5.7%、「自分の時間がとれない」が 5.4%

中学生「友だちと遊ぶ時間がとれない」「自分の時間がとれない」がともに 4.2%

高校世代「自分の時間がとれない」が 4.0%、「宿題や勉強をする時間がとれない」が 2.8%



「その他の回答」は、

やりたいことができない、将来がわからない、お手伝いをするとお礼を言ってもらえる など

宇都宮市ヤングケアラー調査報告書
令和8年4月

編集：宇都宮市 子ども支援課 子ども家庭支援室
